Title	研究計画についての協議(共同研究報告:ニーバー研究)
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.21-No.5, 2012.3:39-39
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_i d=3865
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

## 【ニーバー研究】 研究計画についての協議

科学研究費補助金による共同研究「ラインホールド・ニーバーの宗教・社会・政治思想の研究」活動報告・計画検討の会が、2012年3月13日 (火)午後5時~8時に聖学院本部新館4階会議室で開催された。議題は次のとおり。

- I. 科学研究費補助金による共同研究の申請内容と 共同研究者・協力研究者の紹介
- Ⅱ. ニーバーの文献のデジタル化作業
- 1. 作業内容=ニーバーの雑誌論文、エッセイ、論説、他の著書等への序文、説教、講演等で、著作・論文集に収録されていない文献を、以下の文献目録に従って収集し、それをデジタル化(PDF化とOCR化〈テキスト化〉)し、フェアユースの範囲内で、我々研究者が自由に使えるようにする。Robertson, D. B., Reinhold Niebuhr's Works: A Bibliography, Boston: G. K. Hall, 1979; rev. ed., Lanham, MD: University Press of America, 1983.
  - 2. 現在の進捗状況=収集状況
- ・上記文献リストの7割程度をすでに集めている。 今後、未収集の収集作業も続ける。
- ・デジタル化作業:現在収集されている論文等は デジタル化した。しかしOCR化の部分は認識率 が十分でなく、手作業で修正をする必要があり、 それを開始したところである。
- ・できるだけ早い時期にインターネットを通して 自由に使える環境を整えたい。

## Ⅲ. 研究会の計画

- 1. 日数と日程:年に3・4回の予定
- 2. 研究発表者の候補:共同研究者と、考えられるニーバー研究者。

## Ⅳ. 国際シンポジウム

- 1. 日程:3年目の予定
- 2. 講演者候補(外国)について